令和8年度　学校教育目標「挑戦 笑顔ひろげる　丹那の子」
重点目標「夢中になる子～知りたい　なりたい　やってみたい～」

丹那小だより

函南町立丹那小学校
令和８年７月発行

他者とつながり 自分を高める 丹那っ子

校長　飯田　英晃

７月に入りました。令和８年も、ちょうど半分が過ぎたことになります。子供たちが楽しみにしている夏休みも間近になってきましたが、その前に学校では１学期の生活、学習のまとめをする時期になります。６月 24 日からは「百人一首チャレンジ」が始まり、１年生から６年生まで、全員が百首全ての暗記に挑戦しています。さっそく校長室にも検定に来た子がいました。また、７月６日には「書きチャレ」の問題を配付し、本番に向けて繰り返し練習をしていくことになります。学習面だけでなく、６月 16 日には丹那小ならではの取組である「全校学活」も行いました。６年生を中心に、縦割りグループごとに「丹那小をよりよい学校にするにはどうしたらよいか」について、真剣に話し合う姿が見られました。

６月８日から始まった桑村小との水泳授業では、はじめぎこちなかった子供たちも、回を重ねるごとにどんどん仲良くなり、楽しそうな声がプールに響き渡りました。また、4，５年生は６月 17，18 日に自然教室を一緒に行い、親睦を深めることができました。こうして様々な形で他者とつながり、よりよい刺激を受けながら自分を高めている丹那の子供たちです。

桑村小との水泳授業・自然教室

みんなで仲よく水遊び

真鶴海岸でのフィールドワーク

丹那・桑村全員で記念撮影

様々な場面で「自分を高める」

全校学活の様子

４年生社会科見学（浄水場）

半田先生による合唱指導